

しょうがくせい みな
小学生の皆さんへ

がついつか ひ すこ きぶん か ひ す
5月5日、こどもの日です。少しは気分を変えて、いい日を過ごすことができますように。

きょう わたし ひ おも て わ あ おも たぶん みな おも
今日は、私の「こどもの日」の思い出を、分かち合いたと思います。多分、皆さんもそうだと思いますが、ど

こか楽しいところへ連れていってもらったとか、美味しいものを作ってもらったとか、ということはもちろんあり

ます。しかし、「こどもの日」といったら何よりも思い出すのが「菖蒲湯」、いわゆる菖蒲の葉っぱの入ったお

風呂です。知っている人もいるでしょうか。5月5日のお風呂は楽しみでした。菖蒲の葉が生み出す独特の

かお いま わす あたま ま なが は と はちまき ま
香りは今でも忘れられません。頭に巻くとよいということで、長い葉っぱを一つ取って、鉢巻のように巻いて

むす とくい ゆぶね おも だ
結び、得意げに湯船につかっていたことを思い出します。

ふる しょうぶ ところ からだ げんき しょうぶつ かんが やくよ もちい
古くから、菖蒲は心や体を元気にしてくれる植物であると考えられていました。また、厄除けにも用いられ

てきました。ですから、子どもたちが災難から免れ、健やかに成長することを願って、「こどもの日」に「菖蒲

湯」という習慣が生まれたようです。「菖蒲湯に入ると、健康で無事に過ごせるという言い伝えがある。」と

おや おし わたし なにげ たの
親から教えられ、私は何気なく楽しんでいました。

げんだい しょうかん のこ おとな こ ねが きも か
現代、こうした習慣が残っているのかどうかはわかりませんが、大人が子どもたちに願う気持ちに変わりは

ありません。特に、ウィルスの拡大というような今回の事態になり、ご家族の皆様は、どんなに皆さんの健康

あんぜん ねが
と安全を願っておられるでしょうか。

きょう かみさま ゆた しゆくふく みな うえ とく いの おも
今日の「こどもの日」にあたり、神様の豊かな祝福が皆さんの上にありますように、特に祈りたいと思います。

いわずら 幼い子どもだけではなくありません。中高生になっても何歳になっても、私たちは、皆、天の父である

かみさま たいせつ こ せかい おびや さいなん わたし まも すこ
神様にとって大切な子どもです。世界を脅かすウイルスという災難から私たちを守り、健やかでいてほしい

とどれほど願っておられることでしょうか。自分の正直な気持ちや、

しんばい など なに 神様 はなし かみさま ひとり
心配なこと等、何でも神様にお話してみてください。神様はきっと一人

しゆくふく ま おも
ひとりを祝福したくて待っておられると思います。

